

<修了認定基準>

【大学院】

2023 年度入学生適用

経済・ビジネス 研究科	<p><博士前期課程></p> <p>博士前期課程の修了要件は、2年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文または課題研究報告書の審査及び最終試験に合格する必要がある。ただし特に優れた業績を上げたと認められた場合は、1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>学生は、「専修コース」または「研究者養成コース」のいずれかに所属するものとし、入学時に届け出るものとする。</p> <p>修了必要単位 30 単位以上</p> <p>内訳</p> <p>経済学専攻</p> <p> 専修コース</p> <p> 基礎科目 10～16 単位以上 (留学生科目 2 単位)</p> <p> 研究科目 6 単位以上</p> <p> セミナー科目 4 単位以上</p> <p> 課題研究科目 4 単位</p> <p> 研究者養成コース</p> <p> 基礎科目 10～16 単位以上 (留学生科目 2 単位)</p> <p> 研究科目 8 単位以上</p> <p> セミナー科目 6 単位以上</p> <p> 演習科目 6 単位</p> <p>現代ビジネス専攻</p> <p> 専修コース</p> <p> 基礎科目 10～16 単位以上 (留学生科目 2 単位)</p> <p> 研究科目 6 単位以上</p> <p> セミナー科目 4 単位以上</p> <p> 課題研究科目 4 単位</p> <p> 研究者養成コース</p> <p> 基礎科目 10～16 単位以上 (留学生科目 2 単位)</p> <p> 研究科目 8 単位以上</p> <p> セミナー科目 6 単位以上</p> <p> 演習科目 6 単位</p> <p><博士後期課程></p> <p>博士後期課程の修了要件は、3年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査及び最終試験に合格する必要がある。ただし特に優れた研究業績を上げたと認められた場合は、1年（ただし博士前期課程を早期修了した場合は2年）以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 14 単位</p> <p>内訳 必修科目 2 単位</p> <p> 特別研究、論文演習 1・2 12 単位（研究指導教員）</p> <p>ただし、博士の学位と異なる修士の学位を有する者は以下のとおりとする。</p> <p>修了必要単位 16 単位</p> <p>内訳 必修科目 2 単位</p> <p> 特別研究、論文演習 1・2 12 単位（研究指導教員）</p> <p> 基幹科目（取得を目指す学位と同分野） 2 単位</p>
----------------	--

<修了認定基準>

【大学院】

2023年度入学生適用

工学研究科	<p><博士前期課程> 博士前期課程の修了要件は、2年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査及び最終試験に合格する必要がある。ただし特に優れた業績を上げたと認められた場合は、1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 30 単位以上 内訳 必修科目 8 単位 選択科目 22 単位以上</p> <p><博士後期課程> 博士後期課程の修了要件は、3年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査（研究指導教員が必要と認めた場合は作品を加えることができる。）及び最終試験に合格する必要がある。ただし特に優れた研究業績を上げたと認められた場合は、1年（ただし博士前期課程を早期修了した場合は2年）以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 10 単位</p>
芸術研究科	<p><博士前期課程> 博士前期課程の修了要件は、2年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、修士論文・作品の審査及び最終試験に合格する必要がある。ただし特に優れた業績を上げたと認められた場合は、1年以上在学すれば足りるものとする。修士論文・作品の審査では、広い視野に立って精深な学識と専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を審査するものである。</p> <p>修了必要単位 30 単位以上 内訳 総合研究科目 8 単位（研究指導教員） 応用演習科目 4 単位（研究指導教員） 選択科目 18 単位以上 （総合研究と同一領域の特定演習科目 4 単位含む）</p> <p><博士後期課程> 博士後期課程の修了要件は、3年以上在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文（研究指導教員が必要と認めた場合は作品を加えることができる。）の審査及び最終試験（公聴会を含む）に合格する必要がある。ただし特に優れた研究業績を上げたと認められた場合は、1年（ただし博士前期課程を早期修了した場合は2年）以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 12 単位以上 特別研究（学生が所属する研究領域） 12 単位</p>

<修了認定基準>

【大学院】

2023年度入学生適用

<p>国際文化研究科</p>	<p><博士前期課程> 博士前期課程修了には、2年以上在学し、国際文化研究分野と教育学研究分野では30単位以上、臨床心理学研究分野では38単位以上を修得することが必要条件となる。修士の学位論文の審査では、広い視野に立つ精深な学識と専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を有することを判断基準とする。ただし特に優れた業績を上げたと認められた場合は、1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>[国際文化研究分野][教育学研究分野] 修了必要単位 30単位以上 内訳 演習科目 8単位（研究指導教員） 講義科目 16単位以上 （研究指導教員の講義科目4単位及び同一研究分野講義科目12単位含む） 共通科目 2単位以上</p> <p>[臨床心理学研究分野] 修了必要単位 38単位以上 内訳 必修科目 24単位（研究指導教員の演習科目8単位含む） 選択必修科目 10単位以上（各群からそれぞれ2単位以上） 全研究分野の講義科目 4単位以上</p> <p><博士後期課程> 博士後期課程修了には、3年以上在学し12単位以上を修得することが必要条件となる。博士の学位論文の審査では、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行う能力、またはその他の専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力、及びその基礎となる豊かな学識を有することを判断基準とする。ただし特に優れた研究業績を上げたと認められた場合は、1年（ただし博士前期課程を早期修了した場合は2年）以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 12単位（研究指導教員）</p>
<p>情報科学研究科</p>	<p><博士前期課程> 修了認定基準は、2年以上在学し、所要科目を30単位以上修得し、必要な指導を受けた上、学位（修士）論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、情報科学研究科において特に優れた研究業績を上げたと認められた者については、1年以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 30単位以上 内訳 セミナー・演習科目 10単位 専門科目 20単位以上</p> <p><博士後期課程> 修了認定基準は、3年以上在学し、所要科目を12単位修得し、必要な指導を受けた上、学位（博士）論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、情報科学研究科において特に優れた研究業績を上げたと認められた者については、1年（ただし博士前期課程を早期修了した場合は2年）以上在学すれば足りるものとする。</p> <p>修了必要単位 12単位（研究指導教員）</p>